

---

# 禅

---

30号 (通巻210号)

2009

---

## 目次

### 宗教の窓

田草取るなり …………… 田坂 牢関 2

### 提唱 槐安国語鈔講話(十) 頌古

第七則 提婆宗話 …………… 白田 劫石 6

### 連載 驢鞍橋講話

第十話 諸宗ともに成佛の為にせよ

…………… 丸川 春潭 13  
延時 真覚

### 法話

『念ずれば花ひらく』の禅的吟味… 丸川 春潭 23

### 特集 茶禅一味

講演：『南方録』について …………… 熊倉 功夫 35

講演：細くとも、たゆまぬ努力を… 堀井 無縄 65

茶禅一味の会 記念茶会レポート …… 林 大道 76

### 日本文化と禅

西行、道元、良寛の短歌(一) 西行の短歌

…………… 斎藤 是心 83

山と俳句(五) 石鎚山北沢を登る …… 井本 光蓮 86

人間禅の書(三) 釈宗演禅師の書 …… 藤井 紹滴 92

禅と囲碁 …………… 茂木 道聳 95

武道と禅

素晴らしき道場 宏道会

日常に生きる宏道会の剣道 …………… 古川 晴子 104

随想

有楽椿 …………… 大重 晶圓 109

禅会だより

福岡禅会について …………… 久木田 寶州 112

編集後記 …………… 116

表紙解説



スイッチョ（部分） 立田英山作（人間禅道場、市川、註：古稀翁（心経茶碗）。昭和37年9月4日撮影）／耕雲庵立田英山作品集『笑うに堪えたり 悲しむに堪えたり』より。

耕雲庵老師は人間禅教団第一世総裁。俳人（俳号：幽石）であり、句集に『句津籠』（正・続・続々）があります。また、有楽流の茶道を嗜まれる茶人でもありました。老師のお茶にちなむ俳句を中心にご紹介いたします。

泥団を弄して我に暑さなし 「茶碗造り」(昭28)

牡丹活けて大服がよし平茶碗 (昭30)

窯を出し皿さわやかに発色す 「耕雲窯」(昭30)

白玉椿やほのぼの立ちしけさのお茶

「次女に男児生る」(昭32)

すえがま 陶窯の火口閉づるや風薫る (昭37)

お点前の手に秋の蚊や螫しもせで (昭43)

釜音の寂けき奥や残る虫 (昭43)

わが蚊帳に一夜明かせしすいと哉

すいと：スイッチョ(昭44)

若水や独り寂かに青茶筌 (昭49)

囀りや茶筌振る手のおのづから (昭49)